

テキスト抜け、SSのトリミングや貼付位置の甘さがありますがご容赦願います。

FF14 備忘ログ(PATCH2.28) サブクエスト



忘れられた探検手帳

ナオ・ガムドゥラ：これは困ったことになりましたね。……何がって、この「古びた手帳」を、お客様が忘れていってしまったのですよ。なんだか最近、忘れ物が増えているような気がします……。冒険者さん、お客様を追いかけて、この手帳を返却してもらえませんか？
そのお客様は、麦わら帽子がお似合いの女性でした。常連客の「エラル」さんと話しておられたようですので、彼に話を聞けば、居所がわかるでしょう。



エラル：麦わら帽子を被った女を探してるって？ ああ、それなら「ミリス・アイアンハート」のことだろう。彼女は名の知れた探検家だね。さっきまで情報交換をしていたんだが……なるほど、その「古びた手帳」を忘れていったのか。これから滝の記録をつけにいくって話してたから、旧市街の「アブカル滝」に行ってみるといい。

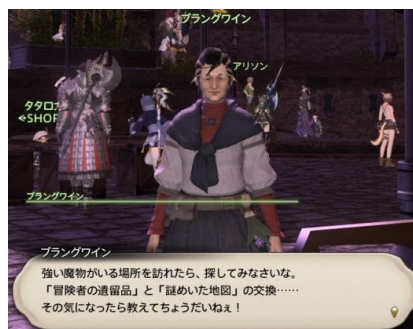
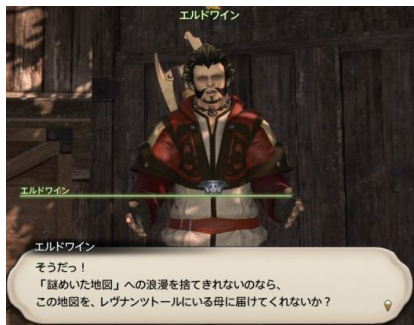
ミリス・アイアンハート：ええ、私がミリス・アイアンハートよ。私に何かご用かしら？ えっ……忘れ物をしていないかですって？ 確かにコレは私のものよ。私ったら大切なものを忘れるなんて……助かったわ。よかったら、あなたの名前を教えて？ ……◇◇◇、ありがとう！ この手帳はね、「**探検手帳**」といって、私が旅した各地の名所を記録したものなのよ。ウチの一族は代々、探検家をしていてね。名所や秘境を求めて、世界各地を旅して回り、その土地の由来や風景を記録し続けているの。そうだ……冒険者なら世界各地を旅するでしょ？ だったら、あなたも探検の記録をつけてみない？ 大丈夫、やることは簡単よ。各地の名所や秘境を探してくれればいいの。そうね……試しに一回やってみましょうか。私が見つけた景色を見つけてみて。ここグリダニアには、不思議な輝きを放つ大岩があるの。まずは、この「大岩を聖杯ごしに仰ぐ地」を探して、その場で「見わたし」でみて？ 終わったら戻ってきてね。



ミリス・アイアンハート：ふふ、「大岩を聖杯ごしに仰ぐ地」を見つけれられたようね。あなたが見た大岩は、豊穡の神ノフィカ様が、宙より遣わしたという伝承が残る「おろち石」よ。ノフィカ様は、グリダニアの守護神でもあるから、地元の人たちの信仰の対象にもなっているようね。……こんな風に、名所や秘境には由来があるものなの。各地を巡り、その土地を調べて、記録に残す……。どう、探検の楽しさが少しは解ってきたでしょ？ さあ、この新しい「探検手帳」を受け取って。これからの旅で、名所や秘境を見つけたら、これに書き留めていくといいわ。この手帳が埋まるころには、きっと、素敵な旅の思い出になっているはず。……そうそう、その「探検手帳」には、私が聞いた名所や秘境の噂を書き記しておいたの。まずは、それを頼りに、各地を巡ってみるといいんじゃない？ それらを全て制覇したら、私に手帳を見せに来てね。あなたの探検の成果を楽しみに待っているわ！

現実悲惨！トレジャーハンター！

エルドワイン：ハハハ……また、ハズレ地図か。掘っても、よくわからねえ石ころが出るだけなんだよなあ。こんなんじゃ、また母ちゃんに絞られちまう……。……ハッ！ 君は、ブロンズレイクで出会った冒険者！？ き、奇遇だな！ふうむ、なるほど……。君はピンピンと感じてしまったようだな！ トレジャーハンターの私がつつ、地図の浪漫に！……実は、先ほど掘り起こした、この「**謎めいた地図**」は、古の財宝の在処が示されているという、たぶん価値ある地図っ！**役に立たない石ころしか出ない**とか、絶対にないから大丈夫だ！本来なら私が自分で使いたいところだが……。浪漫を感じてしまった君のなら、高値で譲ってあげてもいい！……と思ったが、残念っ！！この地図は、なぜか我が母が気に入っている……。見つけたら必ずよこせというから、これも渡さねばならんのだ。……いったい、何に使っているのやら。そうだっ！ 「謎めいた地図」への浪漫を捨てきれないのなら、この地図を、レヴナンツツールにいる母に届けてくれないか？我が母「ブラングワイン」に話をすれば、譲ってもらえるかもしれんぞ！？なにせ、最愛の息子と同じ浪漫を感じた君だからな！くうっ……一介の冒険者に対して、なんたる優しさ！ ハンサムすぎる自分が憎いっ！！ それでは、よろしく頼んだぞ！



ブラングワイン：ああ～？ そんな所にポーッと突っ立って、なんの用だい。あら、こりゃ「謎めいた地図」じゃないかい！ ……アンタ、ウチの愚息の使いっ走りをしてきたのかい？ ご苦労なこったねえ。……このボロ地図を、何に使ってるかだっ？ アツハツハ、この地図に使われているインクは上質でねえ。これで磨けば、台所の油污れがよく落ちるのよお！まあ、アンタも台所掃除がしたいってんなら、この地図を、あげてもいいわよ？愚息がしょっちゅう持って帰ってくるからねえ。お代は、食費の足しになりそうなもの……。 そうだ、「冒険者の遺留品」がいいわ。冒険者って、すぐに魔物に倒されて、おっ死ぬでしょう？ そういう連中が遺した物を拝借しても、誰も文句は言わないはずよねえ。強い魔物がいる場所を訪れたら、探してみなさいな。「冒険者の遺留品」と「謎めいた地図」の交換……その気になったら教えてちょうだいねえ！

謎めいた地図

ブラングワイン：おばちゃんの持ってる「謎めいた地図」が欲しいなら、「冒険者の遺留品」と交換しないかい？それじゃあ、強い魔物がいっぱいいる場所で、「冒険者の遺留品」を拾ってきてちょうだい！そうしたら、おばちゃんの地図と交換してあげるからねえ。

ブラングワイン：ああ、アンタかい。どうだい、「冒険者の遺留品」は手に入ったかい？あらまへ、これは確かに「冒険者の遺留品」だねえ！ 財布のひとつでも入ってれば、今晚のおかずが一品増やせるよ。はあ、シワクチャの地図なんて拾ってくる愚息じゃなくて、アンタみたいに強そうな娘がいたら、ウチの家計も助かるのにねえ……。さて、お礼に「謎めいた地図」をあげようかねえ。それじゃあ、また今度もよろしく頼むわよお。

